

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 千葉県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	循環器病センター	2	香取市	香取おみがわ医療センター	20
-	佐原病院	3	大網白里市	国保大網病院	21
-	精神科医療センター	4	多古町	国保多古中央病院	22
-	がんセンター	5	東庄町	国保東庄病院	23
-	救急医療センター	6	横芝光町	東陽病院	24
-	こども病院	7	鋸南町	国保鋸南病院	25
千葉市	青葉病院	8	組合立国保成東病院	国保成東病院	26
千葉市	海浜病院	9	国保国吉病院組合	いすみ医療センター	27
銚子市	銚子市立病院	10	君津中央病院企業団	君津中央病院	28
市川市	リハビリテーション病院	11	君津中央病院企業団	君津中央病院大佐和分院	29
船橋市	医療センター	12	長生郡市広域市町村圏組合(事業会計分)	公立長生病院	30
松戸市	松戸市立総合医療センター	13			
松戸市	福祉医療センター東松戸病院	14			
旭市	総合病院国保旭中央病院	15			
柏市	柏病院	16			
鴨川市	国保病院	17			
南房総市	南房総市立富山国保病院	18			
匝瑳市	国保匝瑳市民病院	19			

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名 循環器病センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	22,000 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	220	53.7	53.1	58.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	53.7	53.1	58.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	14.2	15.6

設立団体の状況		
人口(人)	6,284,480	
決算規模(千円)	2,517,800,556	
標準財政規模(千円)	1,144,727,928	
財政力指数	0.75112	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	114.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,568,187			
1 経常収益	8,552,246			
(1) 医業収益	5,356,074			
(うち修正医業収益)	5,208,125			
入院収益	4,200,347			
外来収益	930,794			
診療収入計	5,131,141			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	224,933			
(うち他会計負担金)	147,949			
(2) 医業外収益	3,196,172			
(うち国・都道府県補助金)	1,280,233			
(うち他会計補助・負担金)	1,581,717			
(うち長期前受金戻入)	230,419			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,941			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,613,079			
2 経常費用	8,597,010			
(1) 医業費用	8,095,011			
職員給与費	4,496,900	84.0	60.2	64.0
材料費	1,865,775	34.8	25.3	19.9
(うち薬品費)	372,298	7.0	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,460,356	27.3	11.6	9.6
減価償却費	403,202	7.5	9.0	9.9
経費	1,276,188	23.8	22.5	28.4
(うち委託料)	783,106	14.6	12.5	13.7
研究研修費	17,590			
資産減耗費	35,356			
(2) 医業外費用	501,999			
(うち支払利息)	113,330	2.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	16,069			
経常損益	-44,764			
純損益	-44,892			
累積欠損金	19,179,797			
経常収支比率	99.5		105.6	104.2
医業収支比率	66.2		85.1	81.4
修正医業収支比率	64.3		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	32.3		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	20.2		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	79.4		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	74,031,818
1 固定資産	63,384,737
(1) 有形固定資産	58,934,406
(2) 無形固定資産	1,324,879
(3) 投資その他の資産	3,125,452
2 流動資産	10,647,081
(1) 現金及び預金	2,391,329
(2) 未収金及び未収収益	7,466,581
(3) 貸倒引当金()	37,497
(4) 貯蔵品	699,776
3 繰延資産	-
負債合計	73,201,264
1 固定負債	57,720,851
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,856,524
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,700,000
(6) 引当金	6,164,327
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	10,680,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,666,148
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,569,565
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,192,083
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,800,071
(1) 長期前受金	28,691,330
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,891,259
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	830,554
1 資本	12,616,892
2 剰余金	-11,786,338
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-26,687,366
負債・資本合計	74,031,818
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,729,666	1,729,666
資本勘定繰入	641,805	641,805
計	2,371,471	2,371,471

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	384,509	1.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名 佐原病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	16,652 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	195	53.4	47.1	49.9
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	52.3	46.4	49.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	15.0	15.6

設立団体の状況		
人口(人)	6,284,480	
決算規模(千円)	2,517,800,556	
標準財政規模(千円)	1,144,727,928	
財政力指数	0.75112	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	114.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,312,407			
1 経常収益	4,296,623			
(1) 医業収益	3,193,039			
(うち修正医業収益)	2,985,825			
入院収益	1,896,337			
外来収益	1,002,883			
診療収入計	2,899,220			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	293,819			
(うち他会計負担金)	207,214			
(2) 医業外収益	1,103,584			
(うち国・都道府県補助金)	368,983			
(うち他会計補助・負担金)	542,862			
(うち長期前受金戻入)	155,028			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,784			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,384,494			
2 経常費用	5,370,604			
(1) 医業費用	5,184,825			
職員給与費	3,423,509	107.2	60.2	66.7
材料費	595,503	18.7	25.3	17.8
(うち薬品費)	155,870	4.9	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	408,536	12.8	11.6	9.2
減価償却費	302,074	9.5	9.0	10.4
経費	820,824	25.7	22.5	28.7
(うち委託料)	436,435	13.7	12.5	13.3
研究研修費	6,206			
資産減耗費	36,709			
(2) 医業外費用	185,779			
(うち支払利息)	27,364	0.9	1.2	1.3
(3) 特別損失	13,890			
損益				
経常収支比率	80.0		105.6	105.7
医業収支比率	61.6		85.1	80.6
修正医業収支比率	57.6		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.5		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	23.5		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	17.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	66.0		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	74,031,818
1 固定資産	63,384,737
(1) 有形固定資産	58,934,406
(2) 無形固定資産	1,324,879
(3) 投資その他の資産	3,125,452
2 流動資産	10,647,081
(1) 現金及び預金	2,391,329
(2) 未収金及び未収収益	7,466,581
(3) 貸倒引当金()	37,497
(4) 貯蔵品	699,776
3 繰延資産	-
負債合計	73,201,264
1 固定負債	57,720,851
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,856,524
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,700,000
(6) 引当金	6,164,327
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	10,680,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,666,148
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,569,565
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,192,083
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,800,071
(1) 長期前受金	28,691,330
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,891,259
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	830,554
1 資本	12,616,892
2 剰余金	-11,786,338
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-26,687,366
負債・資本合計	74,031,818
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	750,076	750,076
資本勘定繰入	140,191	140,191
計	890,267	890,267

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	384,509	1.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名 精神科医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	3,798 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	1	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	91.2	87.4	92.0
感染症	-	-	-	-
計	50	91.2	87.4	92.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	6,284,480
決算規模(千円)	2,517,800,556
標準財政規模(千円)	1,144,727,928
財政力指数	0.75112
経常収支比率(%)	84.8
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	8.1
将来負担比率(%)	114.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,570,313			
1 経常収益	1,569,617			
(1) 医業収益	1,063,445			
(うち修正医業収益)	957,188			
入院収益	581,529			
外来収益	366,711			
診療収入計	948,240			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	115,205			
(うち他会計負担金)	106,257			
(2) 医業外収益	506,172			
(うち国・都道府県補助金)	15,877			
(うち他会計補助・負担金)	438,412			
(うち長期前受金戻入)	24,334			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	696			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,498,296			
2 経常費用	1,498,177			
(1) 医業費用	1,442,521			
職員給与費	990,092	93.1	60.2	106.2
材料費	212,431	20.0	25.3	8.8
(うち薬品費)	191,188	18.0	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	7,271	0.7	11.6	1.4
減価償却費	45,260	4.3	9.0	14.3
経費	189,120	17.8	22.5	34.9
(うち委託料)	117,187	11.0	12.5	19.5
研究研修費	2,606			
資産減耗費	3,012			
(2) 医業外費用	55,656			
(うち支払利息)	472	-	1.2	2.4
(3) 特別損失	119			
損益				
経常収支比率	104.8		105.6	102.7
医業収支比率	73.7		85.1	60.7
修正医業収支比率	66.4		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	34.7		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	51.2		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	34.7		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	68.4		93.6	70.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	74,031,818
1 固定資産	63,384,737
(1) 有形固定資産	58,934,406
(2) 無形固定資産	1,324,879
(3) 投資その他の資産	3,125,452
2 流動資産	10,647,081
(1) 現金及び預金	2,391,329
(2) 未収金及び未収収益	7,466,581
(3) 貸倒引当金()	37,497
(4) 貯蔵品	699,776
3 繰延資産	-
負債合計	73,201,264
1 固定負債	57,720,851
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,856,524
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,700,000
(6) 引当金	6,164,327
(7) 一時的借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	10,680,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,666,148
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,569,565
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,192,083
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,800,071
(1) 長期前受金	28,691,330
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,891,259
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	830,554
1 資本	12,616,892
2 剰余金	-11,786,338
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-26,687,366
負債・資本合計	74,031,818
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	544,669	544,669
資本勘定繰入	34,783	34,783
計	579,452	579,452

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	384,509	1.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名 がんセンター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	81,693 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨が		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	450	58.7	66.7	74.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	450	58.7	66.7	74.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.6	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	6,284,480	
決算規模(千円)	2,517,800,556	
標準財政規模(千円)	1,144,727,928	
財政力指数	0.75112	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	114.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,970,388			
1 経常収益	19,913,610			
(1) 医業収益	13,788,892			
(うち修正医業収益)	13,235,257			
入院収益	6,587,210			
外来収益	6,336,835			
診療収入計	12,924,045			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	864,847			
(うち他会計負担金)	553,635			
(2) 医業外収益	6,124,718			
(うち国・都道府県補助金)	386,714			
(うち他会計補助・負担金)	3,950,927			
(うち長期前受金戻入)	1,136,801			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	56,778			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,746,581			
2 経常費用	20,717,456			
(1) 医業費用	19,493,007			
職員給与費	8,654,655	62.8	60.2	57.5
材料費	5,488,946	39.8	25.3	27.9
(うち薬品費)	3,879,686	28.1	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,534,646	11.1	11.6	12.6
減価償却費	2,352,467	17.1	9.0	8.1
経費	2,671,710	19.4	22.5	19.1
(うち委託料)	1,773,373	12.9	12.5	10.0
研究研修費	50,112			
資産減耗費	275,117			
(2) 医業外費用	1,224,449			
(うち支払利息)	100,821	0.7	1.2	1.1
(3) 特別損失	29,125			
損益	-803,846			
純損益	-776,193			
累積欠損金	2,071,301			
経常収支比率	96.1		105.6	105.7
医業収支比率	70.7		85.1	88.4
修正医業収支比率	67.9		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	22.6		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	32.7		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	22.6		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	74.4		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	74,031,818
1 固定資産	63,384,737
(1) 有形固定資産	58,934,406
(2) 無形固定資産	1,324,879
(3) 投資その他の資産	3,125,452
2 流動資産	10,647,081
(1) 現金及び預金	2,391,329
(2) 未収金及び未収収益	7,466,581
(3) 貸倒引当金()	37,497
(4) 貯蔵品	699,776
3 繰延資産	-
負債合計	73,201,264
1 固定負債	57,720,851
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,856,524
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,700,000
(6) 引当金	6,164,327
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	10,680,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,666,148
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,569,565
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,192,083
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,800,071
(1) 長期前受金	28,691,330
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,891,259
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	830,554
1 資本	12,616,892
2 剰余金	-11,786,338
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-26,687,366
負債・資本合計	74,031,818
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,504,562	4,504,562
資本勘定繰入	227,414	227,414
計	4,731,976	4,731,976

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	384,509	1.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
救急医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,204 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	100	67.7	68.5	75.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	67.7	68.5	75.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	14.2	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	6,284,480	
決算規模(千円)	2,517,800,556	
標準財政規模(千円)	1,144,727,928	
財政力指数	0.75112	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	114.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,529,185			
1 経常収益	7,524,658			
(1) 医業収益	5,609,984			
(うち修正医業収益)	3,292,920			
入院収益	3,124,852			
外来収益	151,414			
診療収入計	3,276,266			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	2,333,718			
(うち他会計負担金)	2,317,064			
(2) 医業外収益	1,914,674			
(うち国・都道府県補助金)	1,557,072			
(うち他会計補助・負担金)	199,888			
(うち長期前受金戻入)	128,175			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,527			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,780,849			
2 経常費用	5,777,688			
(1) 医業費用	5,546,339			
職員給与費	3,411,907	60.8	60.2	66.7
材料費	1,062,870	18.9	25.3	17.8
(うち薬品費)	134,308	2.4	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	904,819	16.1	11.6	9.2
減価償却費	245,742	4.4	9.0	10.4
経費	789,223	14.1	22.5	28.7
(うち委託料)	499,686	8.9	12.5	13.3
研究研修費	10,875			
資産減耗費	25,722			
(2) 医業外費用	231,349			
(うち支払利息)	5,172	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	3,161			
損益	1,746,970			
純損益	1,748,336			
累積欠損金	-			
経常収支比率	130.2		105.6	105.7
医業収支比率	101.1		85.1	80.6
修正医業収支比率	59.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	33.4		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	44.9		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	33.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	86.7		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	74,031,818
1 固定資産	63,384,737
(1) 有形固定資産	58,934,406
(2) 無形固定資産	1,324,879
(3) 投資その他の資産	3,125,452
2 流動資産	10,647,081
(1) 現金及び預金	2,391,329
(2) 未収金及び未収収益	7,466,581
(3) 貸倒引当金()	37,497
(4) 貯蔵品	699,776
3 繰延資産	-
負債合計	73,201,264
1 固定負債	57,720,851
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,856,524
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,700,000
(6) 引当金	6,164,327
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	10,680,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,666,148
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,569,565
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,192,083
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,800,071
(1) 長期前受金	28,691,330
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,891,259
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	830,554
1 資本	12,616,892
2 剰余金	-11,786,338
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-26,687,366
負債・資本合計	74,031,818
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,516,952	2,516,952
資本勘定繰入	118,435	118,435
計	2,635,387	2,635,387

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	384,509	1.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病 院 名					
こども病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,269 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨	地	輪
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	218	51.0	57.1	63.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	218	51.0	57.1	63.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.2	11.2

設立団体の状況		
人口(人)	6,284,480	
決算規模(千円)	2,517,800,556	
標準財政規模(千円)	1,144,727,928	
財政力指数	0.75112	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	114.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,533,366			
1 経常収益	11,528,740			
(1) 医業収益	7,861,714			
(うち修正医業収益)	7,553,084			
入院収益	4,146,600			
外来収益	3,369,940			
診療収入計	7,516,540			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	345,174			
(うち他会計負担金)	308,630			
(2) 医業外収益	3,667,026			
(うち国・都道府県補助金)	366,091			
(うち他会計補助・負担金)	2,897,123			
(うち長期前受金戻入)	196,374			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,626			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,075,289			
2 経常費用	12,072,349			
(1) 医業費用	11,387,636			
職員給与費	5,775,491	73.5	60.2	64.0
材料費	3,528,417	44.9	25.3	19.9
(うち薬品費)	3,014,364	38.3	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	487,278	6.2	11.6	9.6
減価償却費	377,802	4.8	9.0	9.9
経費	1,642,062	20.9	22.5	28.4
(うち委託料)	1,018,762	13.0	12.5	13.7
研究研修費	23,219			
資産減耗費	40,645			
(2) 医業外費用	684,713			
(うち支払利息)	17,449	0.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	2,940			
損益	-543,609			
純損益	-541,923			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.5		105.6	104.2
医業収支比率	69.0		85.1	81.4
修正医業収支比率	66.3		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	27.8		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	40.8		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	27.8		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	68.9		93.6	91.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	74,031,818
1 固定資産	63,384,737
(1) 有形固定資産	58,934,406
(2) 無形固定資産	1,324,879
(3) 投資その他の資産	3,125,452
2 流動資産	10,647,081
(1) 現金及び預金	2,391,329
(2) 未収金及び未収収益	7,466,581
(3) 貸倒引当金()	37,497
(4) 貯蔵品	699,776
3 繰延資産	-
負債合計	73,201,264
1 固定負債	57,720,851
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,856,524
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,700,000
(6) 引当金	6,164,327
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	10,680,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,666,148
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,569,565
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,192,083
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,800,071
(1) 長期前受金	28,691,330
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,891,259
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	830,554
1 資本	12,616,892
2 剰余金	-11,786,338
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-26,687,366
負債・資本合計	74,031,818
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,205,753	3,205,753
資本勘定繰入	177,126	177,126
計	3,382,879	3,382,879

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	384,509	1.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		千葉市			
病院名		青葉病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,012 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	307	79.7	76.1	85.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	56	59.4	65.8	74.5
感染症	6	51.9	62.4	48.5
計	369	76.1	74.3	83.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	11.5	11.5

設立団体の状況	
人口(人)	974,951
決算規模(千円)	507,597,663
標準財政規模(千円)	266,135,814
財政力指数	0.91
経常収支比率(%)	95.7
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	11.2
将来負担比率(%)	116.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,904,813			
1 経常収益	13,761,380			
(1) 医業収益	9,741,057			
(うち修正医業収益)	9,494,284			
入院収益	6,596,255			
外来収益	2,736,908			
診療収入計	9,333,163			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	407,894			
(うち他会計負担金)	246,773			
(2) 医業外収益	4,020,323			
(うち国・都道府県補助金)	1,286,639			
(うち他会計補助・負担金)	2,076,361			
(うち長期前受金戻入)	15,916			
(うち資本費繰入収益)	440,748			
(3) 特別利益	143,433			
(うち他会計繰入金)	6,398			
総費用	12,588,390			
2 経常費用	12,476,298			
(1) 医業費用	11,625,534			
職員給与費	6,117,882	62.8	60.2	60.7
材料費	2,941,044	30.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,709,764	17.6	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,230,806	12.6	11.6	11.7
減価償却費	638,932	6.6	9.0	9.2
経費	1,892,740	19.4	22.5	21.2
(うち委託料)	1,111,188	11.4	12.5	11.9
研究研修費	23,418			
資産減耗費	11,518			
(2) 医業外費用	850,764			
(うち支払利息)	212,858	2.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	112,092			
損益				
経常収支比率	110.3		105.6	106.9
医業収支比率	83.8		85.1	85.8
修正医業収支比率	81.7		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.9		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	23.8		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	16.8		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	91.7		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,627,994
1 固定資産	17,428,257
(1) 有形固定資産	17,353,073
(2) 無形固定資産	8,848
(3) 投資その他の資産	66,336
2 流動資産	9,199,737
(1) 現金及び預金	4,582,214
(2) 未収金及び未収収益	4,502,939
(3) 貸倒引当金()	24,869
(4) 貯蔵品	124,471
3 繰延資産	-
負債合計	23,981,385
1 固定負債	17,243,647
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,100,581
(2) その他の企業債	447,690
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,200,000
(6) 引当金	2,451,835
(7) 一時借入金	43,541
2 流動負債	5,268,374
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,877,672
(2) その他の企業債	59,676
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	407,119
(6) リース債務	16,413
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,655,664
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,469,364
(1) 長期前受金	7,069,962
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,600,598
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,646,609
1 資本金	5,745,316
2 剰余金	-3,098,707
(1) 資本剰余金	1,607,763
(2) 利益剰余金	-4,706,470
負債・資本合計	26,627,994
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,096,059	2,329,532
資本勘定繰入	921,131	951,434
計	3,017,190	3,280,966

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		千葉市			
病院名		海浜病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,849 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨 災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	293	63.8	57.8	63.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	293	63.8	57.8	63.4
平均在院日数(一般病床のみ)		7.8	7.9	7.7

設立団体の状況	
人口(人)	974,951
決算規模(千円)	507,597,663
標準財政規模(千円)	266,135,814
財政力指数	0.91
経常収支比率(%)	95.7
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.2
将来負担比率(%)	116.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,918,081			
1 経常収益	10,913,079			
(1) 医業収益	7,783,971			
(うち修正医業収益)	7,413,473			
入院収益	5,561,948			
外来収益	1,704,498			
診療収入計	7,266,446			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	517,525			
(うち他会計負担金)	370,498			
(2) 医業外収益	3,129,108			
(うち国・都道府県補助金)	1,563,113			
(うち他会計補助・負担金)	1,128,967			
(うち長期前受金戻入)	41,629			
(うち資本費繰入収益)	253,454			
(3) 特別利益	5,002			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,506,825			
2 経常費用	9,436,764			
(1) 医業費用	9,053,077			
職員給与費	5,167,998	66.4	60.2	64.0
材料費	1,383,656	17.8	25.3	19.9
(うち薬品費)	623,793	8.0	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	758,232	9.7	11.6	9.6
減価償却費	486,794	6.3	9.0	9.9
経費	1,991,833	25.6	22.5	28.4
(うち委託料)	1,235,431	15.9	12.5	13.7
研究研修費	20,863			
資産減耗費	1,933			
(2) 医業外費用	383,687			
(うち支払利息)	7,906	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	70,061			
損益	1,476,315			
純損益	1,411,256			
累積欠損金	2,630,537			
経常収支比率	115.6		105.6	104.2
医業収支比率	86.0		85.1	81.4
修正医業収支比率	81.9		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.3		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	13.7		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	99.8		93.6	91.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,627,994
1 固定資産	17,428,257
(1) 有形固定資産	17,353,073
(2) 無形固定資産	8,848
(3) 投資その他の資産	66,336
2 流動資産	9,199,737
(1) 現金及び預金	4,582,214
(2) 未収金及び未収収益	4,502,939
(3) 貸倒引当金()	24,869
(4) 貯蔵品	124,471
3 繰延資産	-
負債合計	23,981,385
1 固定負債	17,243,647
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,100,581
(2) その他の企業債	447,690
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,200,000
(6) 引当金	2,451,835
(7) 一ス債務	43,541
2 流動負債	5,268,374
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,877,672
(2) その他の企業債	59,676
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	407,119
(6) リ一ス債務	16,413
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,655,664
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,469,364
(1) 長期前受金	7,069,962
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,600,598
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,646,609
1 資本金	5,745,316
2 剰余金	-3,098,707
(1) 資本剰余金	1,607,763
(2) 利益剰余金	-4,706,470
負債・資本合計	26,627,994
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,309,220	1,499,465
資本勘定繰入	400,575	400,908
計	1,709,795	1,900,373

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	銚子市				
病院名	銚子市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,960 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	108	38.0	33.4	33.8
療養	64	78.3	96.0	95.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	172	52.2	46.2	46.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	17.9	21.7

設立団体の状況	
人口(人)	58,431
決算規模(千円)	25,821,542
標準財政規模(千円)	15,307,304
財政力指数	0.61
経常収支比率(%)	84.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.0
将来負担比率(%)	92.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	530,707			
1 経常収益	530,707			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	530,707			
(うち国・都道府県補助金)	200,000			
(うち他会計補助・負担金)	309,084			
(うち長期前受金戻入)	14,071			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	530,707			
2 経常費用	530,707			
(1) 医業費用	528,861			
職員給与費	5,950	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	131,492	-	9.0	10.4
経費	389,471	-	22.5	28.7
(うち委託料)	8,274	-	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	1,948			
(2) 医業外費用	1,846			
(うち支払利息)	1,046	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	2,377,142			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	80.6
修正医業収支比率	-		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	58.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	58.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	41.8		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,554,335
1 固定資産	1,305,911
(1) 有形固定資産	1,300,376
(2) 無形固定資産	5,085
(3) 投資その他の資産	450
2 流動資産	248,424
(1) 現金及び預金	246,836
(2) 未収金及び未収収益	1,588
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	662,249
1 固定負債	254,138
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	252,886
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一 負債	1,252
2 流動負債	277,015
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	99,358
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	483
(6) リ 一 負債	1,345
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	171,829
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	131,096
(1) 長期前受金	790,285
(2) 長期前受金収益化累計額()	659,189
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	892,086
1 資本金	3,254,393
2 剰余金	-2,362,307
(1) 資本金剰余金	14,835
(2) 利益剰余金	-2,377,142
負債・資本合計	1,554,335
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	896	309,084
資本勘定繰入	39,366	450
計	40,262	309,534

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	市川市		
病院名	リハビリテーション病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	496,676
決算規模(千円)	177,121,994
標準財政規模(千円)	89,327,830
財政力指数	1.08
経常収支比率(%)	90.5
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,931			
1 経常収益	25,931			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	25,931			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	25,931			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	25,931			
2 経常費用	25,931			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	-	-	9.0	10.4
経費	-	-	22.5	28.7
(うち委託料)	-	-	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	25,931			
(うち支払利息)	25,931	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	80.6
修正医業収支比率	-		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	-		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	17,287	25,931
資本勘定繰入	111,323	166,985
計	128,610	192,916

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	船橋市				
病院名	医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	35,581 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が 災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	449	74.5	75.3	84.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	449	74.5	75.3	84.3
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	10.2	9.7

設立団体の状況		
人口(人)	642,907	
決算規模(千円)	242,389,403	
標準財政規模(千円)	125,918,304	
財政力指数	0.94	
経常収支比率(%)	88.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.9
	将来負担比率(%)	15.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,958,241			
1 経常収益	18,841,358			
(1) 医業収益	15,725,064			
(うち修正医業収益)	14,942,791			
入院収益	10,533,318			
外来収益	4,313,172			
診療収入計	14,846,490			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	878,574			
(うち他会計負担金)	782,273			
(2) 医業外収益	3,116,294			
(うち国・都道府県補助金)	2,064,937			
(うち他会計補助・負担金)	717,727			
(うち長期前受金戻入)	238,291			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	116,883			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,950,508			
2 経常費用	17,881,262			
(1) 医業費用	17,053,667			
職員給与費	9,169,225	58.3	60.2	57.5
材料費	4,341,093	27.6	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,943,732	12.4	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,389,783	15.2	11.6	12.6
減価償却費	1,139,840	7.2	9.0	8.1
経費	2,346,584	14.9	22.5	19.1
(うち委託料)	1,439,784	9.2	12.5	10.0
研究研修費	42,898			
資産減耗費	14,027			
(2) 医業外費用	827,595			
(うち支払利息)	110,946	0.7	1.2	1.1
(3) 特別損失	69,246			
損益	960,096			
純損益	1,007,733			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.4		105.6	105.7
医業収支比率	92.2		85.1	88.4
修正医業収支比率	87.6		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	7.9		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	97.0		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,805,107
1 固定資産	11,496,864
(1) 有形固定資産	10,690,551
(2) 無形固定資産	605,536
(3) 投資その他の資産	200,777
2 流動資産	12,308,243
(1) 現金及び預金	9,315,344
(2) 未収金及び未収収益	2,943,021
(3) 貸倒引当金()	3,826
(4) 貯蔵品	53,704
3 繰延資産	-
負債合計	9,076,307
1 固定負債	5,092,841
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,134,871
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,948,810
(7) 一ス債務	9,160
2 流動負債	3,018,283
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,180,425
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	547,243
(6) リ一ス債務	9,160
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,218,619
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	965,183
(1) 長期前受金	6,149,568
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,184,385
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	14,728,800
1 資本金	7,107,417
2 剰余金	7,621,383
(1) 資本金剰余金	705,672
(2) 利益剰余金	6,915,711
負債・資本合計	23,805,107
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,651,471	1,500,000
資本勘定繰入	742,845	500,000
計	2,394,316	2,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	松戸市				
病院名	松戸市立総合医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,021 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	37	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	592	69.0	68.3	83.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	54.0	73.3	8.0
計	600	68.8	68.4	82.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	12.1	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	498,232	
決算規模(千円)	184,415,163	
標準財政規模(千円)	95,577,093	
財政力指数	0.88	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.4
	将来負担比率(%)	3.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,722,654			
1 経常収益	22,720,543			
(1) 医業収益	17,606,929			
(うち修正医業収益)	17,370,385			
入院収益	11,227,973			
外来収益	5,566,238			
診療収入計	16,794,211			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	812,718			
(うち他会計負担金)	236,544			
(2) 医業外収益	5,113,614			
(うち国・都道府県補助金)	3,494,139			
(うち他会計補助・負担金)	1,356,039			
(うち長期前受金戻入)	89,123			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,111			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,528,153			
2 経常費用	22,492,726			
(1) 医業費用	21,080,902			
職員給与費	10,413,507	59.1	60.2	54.0
材料費	5,125,532	29.1	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,953,398	16.8	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,172,134	12.3	11.6	13.4
減価償却費	1,757,557	10.0	9.0	8.1
経費	3,735,576	21.2	22.5	19.6
(うち委託料)	1,488,762	8.5	12.5	12.7
研究研修費	43,234			
資産減耗費	5,496			
(2) 医業外費用	1,411,824			
(うち支払利息)	122,026	0.7	1.2	1.0
(3) 特別損失	35,427			
損益	227,817			
純損益	194,501			
累積欠損金	9,506,848			
経常収支比率	101.0		105.6	105.8
医業収支比率	83.5		85.1	89.1
修正医業収支比率	82.4		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	7.0		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	93.9		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	41,415,701
1 固定資産	29,259,739
(1) 有形固定資産	27,722,962
(2) 無形固定資産	10,689
(3) 投資その他の資産	1,526,088
2 流動資産	12,155,962
(1) 現金及び預金	8,060,714
(2) 未収金及び未収収益	4,069,087
(3) 貸倒引当金()	34,370
(4) 貯蔵品	60,292
3 繰延資産	-
負債合計	28,565,788
1 固定負債	22,108,341
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,526,882
(2) その他の企業債	77,136
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,504,323
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,899,524
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,130,294
(2) その他の企業債	9,564
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	693,362
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,953,409
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,557,923
(1) 長期前受金	3,847,188
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,289,265
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	12,849,913
1 資本	23,167,034
2 剰余金	-10,317,121
(1) 資本剰余金	339,735
(2) 利益剰余金	-10,656,856
負債・資本合計	41,415,701
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,459,982	1,592,583
資本勘定繰入	712,180	744,904
計	2,172,162	2,337,487

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	56.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	松戸市				
病院名	福祉医療センター東松戸病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,063 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	11	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	181	50.7	62.9	77.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	181	50.7	62.9	77.8
平均在院日数(一般病床のみ)		49.9	51.2	48.7

設立団体の状況	
人口(人)	498,232
決算規模(千円)	184,415,163
標準財政規模(千円)	95,577,093
財政力指数	0.88
経常収支比率(%)	87.9
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	1.4
将来負担比率(%)	3.3

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,191,333				
1 経常収益	2,191,333				
(1) 医業収益	1,434,858				
(うち修正医業収益)	1,401,372				
入院収益	1,112,122				
外来収益	177,919				
診療収入計	1,290,041				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	144,817				
(うち他会計負担金)	33,486				
(2) 医業外収益	756,475				
(うち国・都道府県補助金)	15,504				
(うち他会計補助・負担金)	543,454				
(うち長期前受金戻入)	9,367				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,468,833				
2 経常費用	2,468,833				
(1) 医業費用	2,197,607				
職員給与費	1,601,555	111.6	60.2	66.7	
材料費	71,201	5.0	25.3	17.8	
(うち薬品費)	40,684	2.8	13.3	7.9	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,517	2.1	11.6	9.2	
減価償却費	66,487	4.6	9.0	10.4	
経費	456,988	31.8	22.5	28.7	
(うち委託料)	252,877	17.6	12.5	13.3	
研究研修費	1,033				
資産減耗費	343				
(2) 医業外費用	271,226				
(うち支払利息)	2,745	0.2	1.2	1.3	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-277,500				
純損益	-277,500				
累積欠損金	1,157,833				
経常収支比率	88.8		105.6	105.7	
医業収支比率	65.3		85.1	80.6	
修正医業収支比率	63.8		82.2	76.5	
他会計繰入金対経常収益比率	26.3		11.3	14.8	
他会計繰入金対医業収益比率	40.2		14.9	20.6	
他会計繰入金対総収益比率	26.3		11.2	14.9	
実質収益対経常費用比率	65.4		93.6	90.0	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	41,415,701
1 固定資産	29,259,739
(1) 有形固定資産	27,722,962
(2) 無形固定資産	10,689
(3) 投資その他の資産	1,526,088
2 流動資産	12,155,962
(1) 現金及び預金	8,060,714
(2) 未収金及び未収収益	4,069,087
(3) 貸倒引当金()	34,370
(4) 貯蔵品	60,292
3 繰延資産	-
負債合計	28,565,788
1 固定負債	22,108,341
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,526,882
(2) その他の企業債	77,136
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,504,323
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,899,524
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,130,294
(2) その他の企業債	9,564
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	693,362
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,953,409
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,557,923
(1) 長期前受金	3,847,188
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,289,265
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	12,849,913
1 資本金	23,167,034
2 剰余金	-10,317,121
(1) 資本剰余金	339,735
(2) 利益剰余金	-10,656,856
負債・資本合計	41,415,701
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	136,916	576,940
資本勘定繰入	28,977	28,977
計	165,893	605,917

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	56.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	旭市		
病院名	総合病院国保旭中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	63,745	
決算規模(千円)	35,852,878	
標準財政規模(千円)	18,557,836	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	328,173			
1 経常収益	328,173			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	328,173			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	328,173			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	328,173			
2 経常費用	328,173			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	54.0
材料費	-	-	25.3	29.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	13.4
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.6
(うち委託料)	-	-	12.5	12.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	328,173			
(うち支払利息)	328,173	-	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.8
医業収支比率	-		85.1	89.1
修正医業収支比率	-		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	-		93.6	97.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	164,087	328,173
資本勘定繰入	655,080	1,310,160
計	819,167	1,638,333

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	柏市				
病院名	柏病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,250 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	200	51.0	56.9	75.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	51.0	56.9	75.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	16.0	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	426,468	
決算規模(千円)	153,273,328	
標準財政規模(千円)	85,564,006	
財政力指数	0.94	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	304,611			
1 経常収益	304,611			
(1) 医業収益	84,200			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	84,200			
(うち他会計負担金)	84,200			
(2) 医業外収益	220,411			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	164,625			
(うち長期前受金戻入)	9,416			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	304,611			
2 経常費用	304,611			
(1) 医業費用	283,881			
職員給与費	17,321	20.6	60.2	64.0
材料費	-	-	25.3	19.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.6
減価償却費	61,138	72.6	9.0	9.9
経費	204,838	243.3	22.5	28.4
(うち委託料)	700	0.8	12.5	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	584			
(2) 医業外費用	20,730			
(うち支払利息)	18,217	21.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	104.2
医業収支比率	29.7		85.1	81.4
修正医業収支比率	-		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	81.7		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	295.5		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	81.7		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	18.3		93.6	91.0

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,336,372
1 固定資産	2,821,723
(1) 有形固定資産	2,821,723
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,514,649
(1) 現金及び預金	2,215,007
(2) 未収金及び未収収益	299,642
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	835,795
1 固定負債	309,972
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	292,632
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	17,340
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	409,325
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	181,978
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,021
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	226,126
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	116,498
(1) 長期前受金	380,671
(2) 長期前受金収益化累計額()	264,173
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,500,577
1 資本金	4,279,329
2 剰余金	221,248
(1) 資本剰余金	127,482
(2) 利益剰余金	93,766
負債・資本合計	5,336,372
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	231,106	248,825
資本勘定繰入	116,615	116,615
計	347,721	365,440

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	鴨川市				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,112 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	輪		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	52	61.4	60.3	59.8
療養	18	82.4	92.3	88.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	66.8	68.5	67.1
平均在院日数(一般病床のみ)		30.3	32.9	30.5

設立団体の状況		
人口(人)	32,116	
決算規模(千円)	18,281,870	
標準財政規模(千円)	10,163,068	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	86.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,275,728			
1 経常収益	1,275,728			
(1) 医業収益	994,015			
(うち修正医業収益)	994,015			
入院収益	494,907			
外来収益	307,739			
診療収入計	802,646			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	191,369			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	281,713			
(うち国・都道府県補助金)	61,585			
(うち他会計補助・負担金)	169,120			
(うち長期前受金戻入)	40,135			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,367,077			
2 経常費用	1,281,642			
(1) 医業費用	1,222,389			
職員給与費	754,448	75.9	60.2	76.8
材料費	65,943	6.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	19,683	2.0	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,463	4.4	11.6	6.0
減価償却費	198,144	19.9	9.0	11.4
経費	200,418	20.2	22.5	31.5
(うち委託料)	104,520	10.5	12.5	14.5
研究研修費	2,766			
資産減耗費	670			
(2) 医業外費用	59,253			
(うち支払利息)	7,134	0.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	85,435			
損益	経常損益	-5,914		
	純損益	-91,349		
累積欠損金	61,320			
経常収支比率	99.5		105.6	103.4
医業収支比率	81.3		85.1	74.3
修正医業収支比率	81.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	17.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	13.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	86.3		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,523,583
1 固定資産	3,055,914
(1) 有形固定資産	2,826,388
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	229,526
2 流動資産	467,669
(1) 現金及び預金	252,349
(2) 未収金及び未収収益	210,797
(3) 貸倒引当金()	336
(4) 貯蔵品	4,859
3 繰延資産	-
負債合計	2,512,131
1 固定負債	2,026,346
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,883,853
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	38,598
(7) 一ス債務	103,895
2 流動負債	178,225
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,132
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,422
(6) リ一ス債務	29,962
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	56,709
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	307,560
(1) 長期前受金	412,002
(2) 長期前受金収益化累計額()	104,442
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,011,452
1 資本金	1,033,172
2 剰余金	-21,720
(1) 資本金剰余金	23,800
(2) 利益剰余金	-45,520
負債・資本合計	3,523,583
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	159,691	169,120
資本勘定繰入	54,095	89,847
計	213,786	258,967

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	南房総市				
病院名	南房総市立富山国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,401 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	47	22.5	33.2	69.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	4.2	-	-
計	51	21.0	30.6	63.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	14.9	24.1

設立団体の状況		
人口(人)	35,831	
決算規模(千円)	26,450,443	
標準財政規模(千円)	14,915,457	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	1,223,955				
1 経常収益	1,223,955				
(1) 医業収益	291,416				
(うち修正医業収益)	291,416				
入院収益	175,155				
外来収益	93,095				
診療収入計	268,250				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	23,166				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	932,539				
(うち国・都道府県補助金)	820,509				
(うち他会計補助・負担金)	93,418				
(うち長期前受金戻入)	10,065				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	617,363				
2 経常費用	617,363				
(1) 医業費用	597,367				
職員給与費	408,861	140.3	60.2	76.8	
材料費	40,940	14.0	25.3	14.4	
(うち薬品費)	17,318	5.9	13.3	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,549	6.7	11.6	6.0	
減価償却費	38,562	13.2	9.0	11.4	
経費	104,800	36.0	22.5	31.5	
(うち委託料)	31,077	10.7	12.5	14.5	
研究研修費	495				
資産減耗費	3,709				
(2) 医業外費用	19,996				
(うち支払利息)	156	0.1	1.2	1.4	
(3) 特別損失	-				
損益	606,592				
純損益	606,592				
累積欠損金	-				
経常収支比率	198.3		105.6	103.4	
医業収支比率	48.8		85.1	74.3	
修正医業収支比率	48.8		82.2	70.1	
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		11.3	23.0	
他会計繰入金対医業収益比率	32.1		14.9	34.1	
他会計繰入金対総収益比率	7.6		11.2	22.9	
実質収益対経常費用比率	183.1		93.6	79.7	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,088,328
1 固定資産	592,615
(1) 有形固定資産	592,615
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,495,713
(1) 現金及び預金	1,105,935
(2) 未収金及び未収収益	387,453
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,325
3 繰延資産	-
負債合計	378,628
1 固定負債	29,520
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,520
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	65,859
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,356
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,685
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	24,485
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	283,249
(1) 長期前受金	386,498
(2) 長期前受金収益化累計額()	103,249
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,709,700
1 資本金	891,042
2 剰余金	818,658
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	818,658
負債・資本合計	2,088,328
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	92,808	93,418
資本勘定繰入	7,192	7,192
計	100,000	100,610

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	匝瑳市				
病院名	国保匝瑳市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,795 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	99	55.0	57.1	62.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	55.0	57.1	62.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	17.2	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	35,040	
決算規模(千円)	16,750,239	
標準財政規模(千円)	10,143,778	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.4
	将来負担比率(%)	15.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,768,389			
1 経常収益	2,760,260			
(1) 医業収益	1,518,686			
(うち修正医業収益)	1,471,774			
入院収益	674,827			
外来収益	694,854			
診療収入計	1,369,681			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	149,005			
(うち他会計負担金)	46,912			
(2) 医業外収益	1,241,574			
(うち国・都道府県補助金)	223,458			
(うち他会計補助・負担金)	388,470			
(うち長期前受金戻入)	72,213			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,129			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,757,180			
2 経常費用	2,755,374			
(1) 医業費用	2,084,978			
職員給与費	1,300,176	85.6	60.2	76.8
材料費	166,000	10.9	25.3	14.4
(うち薬品費)	105,799	7.0	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,997	4.0	11.6	6.0
減価償却費	146,919	9.7	9.0	11.4
経費	469,089	30.9	22.5	31.5
(うち委託料)	284,296	18.7	12.5	14.5
研究研修費	1,897			
資産減耗費	897			
(2) 医業外費用	670,396			
(うち支払利息)	10,668	0.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,806			
経常損益	4,886			
純損益	11,209			
累積欠損金	2,359,560			
経常収支比率	100.2		105.6	103.4
医業収支比率	72.8		85.1	74.3
修正医業収支比率	70.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	28.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	15.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	84.4		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,568,522
1 固定資産	1,749,353
(1) 有形固定資産	1,642,723
(2) 無形固定資産	72,107
(3) 投資その他の資産	34,523
2 流動資産	819,169
(1) 現金及び預金	454,181
(2) 未収金及び未収収益	356,575
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	8,413
3 繰延資産	-
負債合計	1,547,398
1 固定負債	845,603
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	740,887
(2) その他の企業債	50,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	54,716
2 流動負債	323,066
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	122,869
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	98,574
(6) リリース債務	13,884
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	77,155
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	378,729
(1) 長期前受金	1,300,215
(2) 長期前受金収益化累計額()	921,486
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,021,124
1 資本金	3,256,677
2 剰余金	-2,235,553
(1) 資本剰余金	112,507
(2) 利益剰余金	-2,348,060
負債・資本合計	2,568,522
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	432,081	435,382
資本勘定繰入	71,924	90,642
計	504,005	526,024

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	155.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	香取市		
病院名	香取おみがわ医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,159 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	14	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	100	72.1	77.1	84.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	72.1	77.1	84.0
平均在院日数(一般病床のみ)		9.4	10.1	11.4

設立団体の状況	
人口(人)	72,356
決算規模(千円)	36,493,007
標準財政規模(千円)	21,131,891
財政力指数	0.52
経常収支比率(%)	84.3
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	8.5
将来負担比率(%)	19.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,559,513			
1 経常収益	3,516,679			
(1) 医業収益	2,914,894			
(うち修正医業収益)	2,813,951			
入院収益	1,697,034			
外来収益	998,886			
診療収入計	2,695,920			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	218,974			
(うち他会計負担金)	100,943			
(2) 医業外収益	601,785			
(うち国・都道府県補助金)	78,283			
(うち他会計補助・負担金)	285,098			
(うち長期前受金戻入)	207,416			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	42,834			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,585,744			
2 経常費用	3,542,170			
(1) 医業費用	3,288,388			
職員給与費	1,716,955	58.9	60.2	66.7
材料費	730,685	25.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	131,789	4.5	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	598,896	20.5	11.6	9.2
減価償却費	368,746	12.7	9.0	10.4
経費	465,715	16.0	22.5	28.7
(うち委託料)	267,952	9.2	12.5	13.3
研究研修費	2,864			
資産減耗費	3,423			
(2) 医業外費用	253,782			
(うち支払利息)	13,949	0.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	43,574			
損益				
経常収支比率	99.3		105.6	105.7
医業収支比率	88.6		85.1	80.6
修正医業収支比率	85.6		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	10.8		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	88.4		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,686,612
1 固定資産	7,261,100
(1) 有形固定資産	6,754,797
(2) 無形固定資産	2,657
(3) 投資その他の資産	503,646
2 流動資産	1,425,512
(1) 現金及び預金	871,101
(2) 未収金及び未収収益	535,958
(3) 貸倒引当金()	631
(4) 貯蔵品	19,084
3 繰延資産	-
負債合計	7,301,946
1 固定負債	6,023,979
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,022,975
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	1,004
2 流動負債	693,434
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	374,833
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	104,908
(6) リース債務	2,409
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	208,404
(9) 前受金及び前受収益	2,880
3 繰延収益	584,533
(1) 長期前受金	947,499
(2) 長期前受金収益化累計額()	362,966
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,384,666
1 資本金	1,484,163
2 剰余金	-99,497
(1) 資本剰余金	1,807
(2) 利益剰余金	-101,304
負債・資本合計	8,686,612
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	329,711	386,041
資本勘定繰入	185,326	185,068
計	515,037	571,109

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	大網白里市				
病院名	国保大網病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,856 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	99	70.9	77.2	82.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	70.9	77.2	82.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.9	16.3	17.8

設立団体の状況	
人口(人)	48,129
決算規模(千円)	16,947,118
標準財政規模(千円)	10,643,691
財政力指数	0.61
経常収支比率(%)	94.6
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	8.9
将来負担比率(%)	60.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,785,853			
1 経常収益	2,785,853			
(1) 医業収益	2,386,741			
(うち修正医業収益)	2,277,790			
入院収益	1,170,282			
外来収益	912,564			
診療収入計	2,082,846			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	303,895			
(うち他会計負担金)	108,951			
(2) 医業外収益	399,112			
(うち国・都道府県補助金)	139,346			
(うち他会計補助・負担金)	191,049			
(うち長期前受金戻入)	39,605			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,652,782			
2 経常費用	2,652,782			
(1) 医業費用	2,520,497			
職員給与費	1,372,980	57.5	60.2	76.8
材料費	643,794	27.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	481,071	20.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	161,729	6.8	11.6	6.0
減価償却費	88,828	3.7	9.0	11.4
経費	413,512	17.3	22.5	31.5
(うち委託料)	235,315	9.9	12.5	14.5
研究研修費	1,215			
資産減耗費	168			
(2) 医業外費用	132,285			
(うち支払利息)	18,685	0.8	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	133,071			
純損益	133,071			
累積欠損金	1,870,561			
経常収支比率	105.0		105.6	103.4
医業収支比率	94.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	90.4		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	10.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	93.7		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,924,695
1 固定資産	1,326,576
(1) 有形固定資産	1,326,435
(2) 無形固定資産	141
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	598,119
(1) 現金及び預金	160,175
(2) 未収金及び未収収益	417,338
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	20,606
3 繰延資産	-
負債合計	1,318,584
1 固定負債	490,552
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	479,600
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	768
(7) 一 負債	10,184
2 流動負債	335,437
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	150,126
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	66,124
(6) リ 一 負債	3,395
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	115,292
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	492,595
(1) 長期前受金	1,097,489
(2) 長期前受金収益化累計額()	604,894
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	606,111
1 資本金	2,462,929
2 剰余金	-1,856,818
(1) 資本金剰余金	13,743
(2) 利益剰余金	-1,870,561
負債・資本合計	1,924,695
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	390,066	300,000
資本勘定繰入	101,632	100,000
計	491,698	400,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	多古町		
病院名	国保多古中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,233 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	7	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	99	51.5	47.0	64.9
療養	-	-	-	77.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	51.5	47.0	69.2
平均在院日数(一般病床のみ)		22.0	20.0	21.1

設立団体の状況		
人口(人)	13,735	
決算規模(千円)	7,864,913	
標準財政規模(千円)	4,773,724	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,235,203			
1 経常収益	2,235,203			
(1) 医業収益	1,527,002			
(うち修正医業収益)	1,403,611			
入院収益	778,257			
外来収益	527,843			
診療収入計	1,306,100			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	220,902			
(うち他会計負担金)	123,391			
(2) 医業外収益	708,201			
(うち国・都道府県補助金)	237,893			
(うち他会計補助・負担金)	308,473			
(うち長期前受金戻入)	131,322			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,298,968			
2 経常費用	2,298,968			
(1) 医業費用	2,207,820			
職員給与費	1,322,747	86.6	60.2	76.8
材料費	135,806	8.9	25.3	14.4
(うち薬品費)	58,828	3.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	76,944	5.0	11.6	6.0
減価償却費	205,125	13.4	9.0	11.4
経費	535,431	35.1	22.5	31.5
(うち委託料)	280,307	18.4	12.5	14.5
研究研修費	2,390			
資産減耗費	6,321			
(2) 医業外費用	91,148			
(うち支払利息)	18,039	1.2	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-63,765			
純損失	-63,765			
累積欠損金	2,419,921			
経常収支比率	97.2		105.6	103.4
医業収支比率	69.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	63.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	19.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	28.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	19.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	78.4		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,819,453
1 固定資産	3,258,633
(1) 有形固定資産	3,181,484
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	77,149
2 流動資産	560,820
(1) 現金及び預金	250,787
(2) 未収金及び未収収益	300,372
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	10,661
3 繰延資産	-
負債合計	2,185,068
1 固定負債	904,035
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	904,035
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	422,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	241,557
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	94,642
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	77,802
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	858,100
(1) 長期前受金	2,180,985
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,322,885
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,634,385
1 資本金	4,037,328
2 剰余金	-2,402,943
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,402,943
負債・資本合計	3,819,453
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	309,622	431,864
資本勘定繰入	151,532	161,032
計	461,154	592,896

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	158.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	東庄町				
病院名	国保東庄病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,818 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	32	57.2	48.7	53.2
療養	48	64.9	64.7	68.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	61.8	58.3	62.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.1	18.7	16.5

設立団体の状況		
人口(人)	13,228	
決算規模(千円)	6,042,004	
標準財政規模(千円)	4,034,676	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	81.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,051,532			
1 経常収益	1,051,532			
(1) 医業収益	844,017			
(うち修正医業収益)	799,727			
入院収益	311,414			
外来収益	384,621			
診療収入計	696,035			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	147,982			
(うち他会計負担金)	44,290			
(2) 医業外収益	207,515			
(うち国・都道府県補助金)	900			
(うち他会計補助・負担金)	155,710			
(うち長期前受金戻入)	43,497			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,036,137			
2 経常費用	1,036,137			
(1) 医業費用	980,726			
職員給与費	495,526	58.7	60.2	76.8
材料費	225,932	26.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	186,146	22.1	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,852	4.5	11.6	6.0
減価償却費	47,289	5.6	9.0	11.4
経費	210,010	24.9	22.5	31.5
(うち委託料)	149,862	17.8	12.5	14.5
研究研修費	1,471			
資産減耗費	498			
(2) 医業外費用	55,411			
(うち支払利息)	12,034	1.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	15,395			
純損益	15,395			
累積欠損金	949,788			
経常収支比率	101.5		105.6	103.4
医業収支比率	86.1		85.1	74.3
修正医業収支比率	81.5		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	19.0		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	23.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	19.0		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	82.2		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,008,227
1 固定資産	722,487
(1) 有形固定資産	708,061
(2) 無形固定資産	187
(3) 投資その他の資産	14,239
2 流動資産	285,740
(1) 現金及び預金	161,774
(2) 未収金及び未収収益	113,800
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	10,166
3 繰延資産	-
負債合計	648,340
1 固定負債	384,316
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	384,316
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	169,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	83,806
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	51,654
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	94,525
(1) 長期前受金	573,580
(2) 長期前受金収益化累計額()	479,055
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	359,887
1 資本金	1,309,675
2 剰余金	-949,788
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-949,788
負債・資本合計	1,008,227
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	204,009	200,000
資本勘定繰入	63,676	39,126
計	267,685	239,126

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	112.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	横芝光町				
病院名	東陽病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,433 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	55	56.3	50.7	62.4
療養	40	74.4	68.0	51.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	95	63.9	58.0	57.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	15.7	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	22,075	
決算規模(千円)	12,994,132	
標準財政規模(千円)	7,056,271	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,584,683			
1 経常収益	1,578,266			
(1) 医業収益	1,059,442			
(うち修正医業収益)	1,021,867			
入院収益	622,578			
外来収益	329,051			
診療収入計	951,629			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	107,813			
(うち他会計負担金)	37,575			
(2) 医業外収益	518,824			
(うち国・都道府県補助金)	59,247			
(うち他会計補助・負担金)	360,161			
(うち長期前受金戻入)	88,218			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,417			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,602,378			
2 経常費用	1,602,378			
(1) 医業費用	1,533,986			
職員給与費	803,990	75.9	60.2	76.8
材料費	119,957	11.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	56,567	5.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	62,574	5.9	11.6	6.0
減価償却費	157,885	14.9	9.0	11.4
経費	435,232	41.1	22.5	31.5
(うち委託料)	176,243	16.6	12.5	14.5
研究研修費	1,980			
資産減耗費	14,942			
(2) 医業外費用	68,392			
(うち支払利息)	1,069	0.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-24,112			
純損益	-17,695			
累積欠損金	1,272,256			
経常収支比率	98.5		105.6	103.4
医業収支比率	69.1		85.1	74.3
修正医業収支比率	66.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	25.2		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	37.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	25.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	73.7		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,941,265
1 固定資産	2,674,201
(1) 有形固定資産	2,408,553
(2) 無形固定資産	209,068
(3) 投資その他の資産	56,580
2 流動資産	267,064
(1) 現金及び預金	117,449
(2) 未収金及び未収収益	145,960
(3) 貸倒引当金()	442
(4) 貯蔵品	4,097
3 繰延資産	-
負債合計	1,318,420
1 固定負債	158,169
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	158,169
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	116,575
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	43,701
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,079
(6) リ一ス債務	4,079
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,189
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,043,676
(1) 長期前受金	2,078,418
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,034,742
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,622,845
1 資本金	2,895,051
2 剰余金	-1,272,206
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,272,206
負債・資本合計	2,941,265
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	397,736	397,736
資本勘定繰入	43,115	43,115
計	440,851	440,851

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	120.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			千葉県
市町村・組合名	鋸南町		
病院名	国保鋸南病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,389 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	3	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	32	82.5	64.3	73.8
療養	34	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	40.0	31.2	35.8
平均在院日数(一般病床のみ)		26.2	26.9	25.6

設立団体の状況	
人口(人)	6,993
決算規模(千円)	4,809,225
標準財政規模(千円)	3,158,630
財政力指数	0.28
経常収支比率(%)	79.3
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.7
将来負担比率(%)	20.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	80,402			
1 経常収益	80,402			
(1) 医業収益	1,700			
(うち修正医業収益)	1,700			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,700			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	78,702			
(うち国・都道府県補助金)	760			
(うち他会計補助・負担金)	72,964			
(うち長期前受金戻入)	3,392			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	105,280			
2 経常費用	105,280			
(1) 医業費用	104,267			
職員給与費	-	-	60.2	76.8
材料費	-	-	25.3	14.4
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	6.0
減価償却費	27,545	1620.3	9.0	11.4
経費	76,722	4513.1	22.5	31.5
(うち委託料)	300	17.6	12.5	14.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,013			
(うち支払利息)	1,013	59.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損	-24,878			
純損	-24,878			
累積欠損金	1,430,644			
経常収支比率	76.4		105.6	103.4
医業収支比率	1.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	1.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	90.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	4292.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	90.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	7.1		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	359,862
1 固定資産	344,740
(1) 有形固定資産	344,740
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	15,122
(1) 現金及び預金	15,122
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	88,396
1 固定負債	46,721
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,721
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	7,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,536
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	34,139
(1) 長期前受金	156,114
(2) 長期前受金収益化累計額()	121,975
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	271,466
1 資本金	1,702,110
2 剰余金	-1,430,644
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,430,644
負債・資本合計	359,862
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	70,674	72,964
資本勘定繰入	6,862	11,140
計	77,536	84,104

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	84155.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	組合立国保成東病院		
病院名	国保成東病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,429			
1 経常収益	2,429			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,429			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,429			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,429			
2 経常費用	2,429			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	60.7
材料費	-	-	25.3	24.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	11.7
減価償却費	-	-	9.0	9.2
経費	-	-	22.5	21.2
(うち委託料)	-	-	12.5	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,429			
(うち支払利息)	2,429	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益	純損益	-		
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	106.9
医業収支比率	-		85.1	85.8
修正医業収支比率	-		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	-		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,215	2,429
資本勘定繰入	29,307	58,614
計	30,522	61,043

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	国保国吉病院組合				
病院名	いすみ医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,669 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救 感 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	92	40.9	44.9	58.0
療養	48	73.4	73.0	71.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	39.0	44.0	-
計	144	51.7	54.2	60.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	19.7	18.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,041,999			
1 経常収益	4,041,585			
(1) 医業収益	2,104,202			
(うち修正医業収益)	1,935,696			
入院収益	893,089			
外来収益	904,051			
診療収入計	1,797,140			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	307,062			
(うち他会計負担金)	168,506			
(2) 医業外収益	1,937,383			
(うち国・都道府県補助金)	996,488			
(うち他会計補助・負担金)	283,474			
(うち長期前受金戻入)	171,208			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	414			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,267,309			
2 経常費用	3,267,309			
(1) 医業費用	2,626,015			
職員給与費	1,557,518	74.0	60.2	66.7
材料費	346,629	16.5	25.3	17.8
(うち薬品費)	143,112	6.8	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	197,804	9.4	11.6	9.2
減価償却費	229,521	10.9	9.0	10.4
経費	487,447	23.2	22.5	28.7
(うち委託料)	173,289	8.2	12.5	13.3
研究研修費	2,442			
資産減耗費	2,458			
(2) 医業外費用	641,294			
(うち支払利息)	50,810	2.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	774,276			
純損益	774,690			
累積欠損金	1,301,118			
経常収支比率	123.7		105.6	105.7
医業収支比率	80.1		85.1	80.6
修正医業収支比率	73.7		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	21.5		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	11.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	109.9		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,957,206
1 固定資産	3,003,228
(1) 有形固定資産	2,901,272
(2) 無形固定資産	11,645
(3) 投資その他の資産	90,311
2 流動資産	1,953,978
(1) 現金及び預金	1,254,234
(2) 未収金及び未収収益	691,331
(3) 貸倒引当金()	928
(4) 貯蔵品	9,341
3 繰延資産	-
負債合計	3,410,070
1 固定負債	2,513,512
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,513,512
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	424,995
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	180,080
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	112,749
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	131,359
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	471,563
(1) 長期前受金	1,899,526
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,427,963
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,547,136
1 資本金	2,841,714
2 剰余金	-1,294,578
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,294,578
負債・資本合計	4,957,206
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	424,122	451,980
資本勘定繰入	154,382	156,000
計	578,504	607,980

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	61.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	君津中央病院企業団				
病院名	君津中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	52,379 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	636	75.6	74.0	80.6
療養	-	-	-	-
結核	18	8.3	17.0	15.4
精神	-	-	-	-
感染症	6	29.5	36.2	-
計	660	73.3	72.1	78.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.0	11.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,751,747			
1 経常収益	23,460,091			
(1) 医業収益	20,112,571			
(うち修正医業収益)	19,854,394			
入院収益	13,423,339			
外来収益	5,892,637			
診療収入計	19,315,976			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	796,595			
(うち他会計負担金)	258,177			
(2) 医業外収益	3,347,520			
(うち国・都道府県補助金)	1,636,332			
(うち他会計補助・負担金)	1,325,136			
(うち長期前受金戻入)	73,172			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	291,656			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,477,699			
2 経常費用	22,182,678			
(1) 医業費用	20,691,507			
職員給与費	11,146,682	55.4	60.2	54.0
材料費	5,636,690	28.0	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,114,751	10.5	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,432,964	17.1	11.6	13.4
減価償却費	1,205,302	6.0	9.0	8.1
経費	2,623,042	13.0	22.5	19.6
(うち委託料)	1,322,409	6.6	12.5	12.7
研究研修費	56,307			
資産減耗費	23,484			
(2) 医業外費用	1,491,171			
(うち支払利息)	189,048	0.9	1.2	1.0
(3) 特別損失	295,021			
損益	1,277,413			
純損益	1,274,048			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.8		105.6	105.8
医業収支比率	97.2		85.1	89.1
修正医業収支比率	96.0		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	6.7		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	98.6		93.6	97.0

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,439,061
1 固定資産	18,357,160
(1) 有形固定資産	17,986,423
(2) 無形固定資産	17,536
(3) 投資その他の資産	353,201
2 流動資産	8,081,901
(1) 現金及び預金	3,970,139
(2) 未収金及び未収収益	4,001,304
(3) 貸倒引当金()	18,737
(4) 貯蔵品	112,030
3 繰延資産	-
負債合計	20,552,699
1 固定負債	14,911,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,825,164
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,801,869
(7) 一ス債務	284,089
2 流動負債	4,042,026
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,813,473
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	667,275
(6) リ一ス債務	16,728
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,429,927
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,599,551
(1) 長期前受金	4,288,400
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,688,849
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,886,362
1 資本金	3,158,677
2 剰余金	2,727,685
(1) 資本剰余金	16,551
(2) 利益剰余金	2,711,134
負債・資本合計	26,439,061
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,011,645	1,583,313
資本勘定繰入	951,504	-
計	2,963,149	1,583,313

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	君津中央病院企業団		
病院名	君津中央病院大佐和分院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,116 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	36	83.5	72.5	89.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	83.5	72.5	89.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	17.9	17.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均
総収益	688,358			
1 経常収益	688,358			
(1) 医業収益	610,884			
(うち修正医業収益)	610,884			
入院収益	308,405			
外来収益	272,681			
診療収入計	581,086			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	29,798			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	77,474			
(うち国・都道府県補助金)	7,145			
(うち他会計補助・負担金)	48,000			
(うち長期前受金戻入)	4,840			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	696,605			
2 経常費用	695,850			
(1) 医業費用	679,037			
職員給与費	498,891	81.7	60.2	86.6
材料費	67,928	11.1	25.3	12.9
(うち薬品費)	23,060	3.8	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,570	6.0	11.6	5.1
減価償却費	34,593	5.7	9.0	12.7
経費	75,831	12.4	22.5	43.7
(うち委託料)	29,283	4.8	12.5	21.5
研究研修費	808			
資産減耗費	986			
(2) 医業外費用	16,813			
(うち支払利息)	-	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	755			
損益				
経常損	-7,492			
純損	-8,247			
累積欠損金	8,247			
経常収支比率	98.9		105.6	102.4
医業収支比率	90.0		85.1	63.8
修正医業収支比率	90.0		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	7.0		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	92.0		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,439,061
1 固定資産	18,357,160
(1) 有形固定資産	17,986,423
(2) 無形固定資産	17,536
(3) 投資その他の資産	353,201
2 流動資産	8,081,901
(1) 現金及び預金	3,970,139
(2) 未収金及び未収収益	4,001,304
(3) 貸倒引当金()	18,737
(4) 貯蔵品	112,030
3 繰延資産	-
負債合計	20,552,699
1 固定負債	14,911,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,825,164
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,801,869
(7) 一ス債務	284,089
2 流動負債	4,042,026
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,813,473
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	667,275
(6) リ一ス債務	16,728
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,429,927
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,599,551
(1) 長期前受金	4,288,400
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,688,849
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,886,362
1 資本金	3,158,677
2 剰余金	2,727,685
(1) 資本剰余金	16,551
(2) 利益剰余金	2,711,134
負債・資本合計	26,439,061
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	125,423	48,000
資本勘定繰入	2,485	-
計	127,908	48,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	長生郡市広域市町村圏組合(事業会計分)		
病院名	公立長生病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,701 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	15	指定病院の状況	救 臨 輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	180	39.8	46.6	51.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	39.8	46.6	51.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	16.7	15.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,561,829			
1 経常収益	3,051,010			
(1) 医業収益	2,307,843			
(うち修正医業収益)	2,151,363			
入院収益	1,167,301			
外来収益	863,890			
診療収入計	2,031,191			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	276,652			
(うち他会計負担金)	156,480			
(2) 医業外収益	743,167			
(うち国・都道府県補助金)	13,483			
(うち他会計補助・負担金)	615,303			
(うち長期前受金戻入)	84,287			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	510,819			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,267,930			
2 経常費用	3,175,446			
(1) 医業費用	3,054,852			
職員給与費	1,840,278	79.7	60.2	66.7
材料費	469,454	20.3	25.3	17.8
(うち薬品費)	247,253	10.7	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	222,201	9.6	11.6	9.2
減価償却費	143,051	6.2	9.0	10.4
経費	592,805	25.7	22.5	28.7
(うち委託料)	270,960	11.7	12.5	13.3
研究研修費	4,587			
資産減耗費	4,677			
(2) 医業外費用	120,594			
(うち支払利息)	5,490	0.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	92,484			
損益	-124,436			
純損益	293,899			
累積欠損金	4,076,250			
経常収支比率	96.1		105.6	105.7
医業収支比率	75.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	70.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	25.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	33.4		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	21.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	71.8		93.6	90.0

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,597,271
1 固定資産	2,438,905
(1) 有形固定資産	2,359,064
(2) 無形固定資産	115
(3) 投資その他の資産	79,726
2 流動資産	1,158,366
(1) 現金及び預金	501,785
(2) 未収金及び未収収益	618,983
(3) 貸倒引当金()	20,134
(4) 貯蔵品	57,732
3 繰延資産	-
負債合計	2,789,415
1 固定負債	443,177
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	422,065
(2) その他の企業債	21,112
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一 負債	-
2 流動負債	306,367
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,384
(2) その他の企業債	10,501
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	108,903
(6) リ 一 負債	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	138,977
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,039,871
(1) 長期前受金	4,722,482
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,682,611
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	807,856
1 資本金	4,877,606
2 剰余金	-4,069,750
(1) 資本金剰余金	3,500
(2) 利益剰余金	-4,073,250
負債・資本合計	3,597,271
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	476,482	771,783
資本勘定繰入	16,934	16,934
計	493,416	788,717

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	176.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。